



守りたい 地域の生命！ 生活を！

# おかもと陽子 通信

Vol 48  
2025.04

発行：岡本陽子後援会 宗像市自由ヶ丘 7-6-1 0940-25-53  
[taiyoudaisukinayoko@gmail.com](mailto:taiyoudaisukinayoko@gmail.com) 皆さんのご意見をおまちしています。



**3月 議会だより**

3月27日に閉会しました。  
**36議案が可決。**一般質問はじめ、活発な議論が交わされました。

## 議会ちよこつとエピソード

予算第一委員会（一般会計）2日間開催、両日とも10時～21時まで開催。  
**計22時間の議論**

こんなに長い議論初めてかも？



## 令和7年度 宗像市の予算は・・・

令和7年度一般会計予算(総額 444億6,881万円)では、安全安心なまちづくりの確保(防災対策)及び、地域公共交通ネットワークの再編、食のまち宗像の推進、物価高騰対策の4つの施策に力点を置き、人への投資、デジタル、重層的支援体制整備、子育てを加えた8つの主要施策を中心に予算編成。

令和6年度一般会計補正予算(第7号)では23億5,429万1,000円を減額。ふるさと寄付金の獲得競争の激化により、歳入において5億5,000万円減額が示され、課題が浮き彫りになってきたが、寄付金の増額に向けて取り組んでほしいという意見が出ました。



## の議論

長い時間かけて熱心な議論が交わされました。

**基金運用**に関する、新聞報道により多くの市民から「大丈夫なの？」とお問い合わせが・・・

令和7年度宗像市下水道事業会計予算の下水処理施設包括マネジメント業務委託費に**付帯決議案提出**。  
**予算第2委員会全員が賛成。可決されました。**

令和6年12月末現在で購入額152億円に対し、含み損約44億4,000万円が発生している。基金として国債等以外にも現金約100億円を有しているほか国債は満期保有することで利子収入を得ながら元本割れしない運用を行う予定。投資元本を下回る価格で売却した時期もあるが、顧問弁護士の相談の下、問題ないとの回答を得ている。今後、基金運用について議会、市民への丁寧な説明、チェック機能の整備を求めました。

下水処理施設の適正管理のため、主として民間にその業務を包括委託する前に、市の技術者確保が必要ではないかが議論された。その結果、今後、**機械技術者、電気技術者、水質技術者の採用に努めること、民間への5年の契約期間の見直し等**により、下水処理施設の適正な管理方法を明確に示されることを求める内容の付帯決議案が提出されました。



公明党は、木村武士議員が初めての代表質問。市長の政治信条「まちづくりは人づくり」、防災・減災対策の強化、子育て施策、公共ライドシェアの導入、日の里、自由ヶ丘の団地再生、陸上養殖の推進、市の財政運営など14項目について質問しました。

## 議員活動から

色々な行事を通して市民の中へ



2月、赤間宿まつりで殿様役で仮装行列に参加



4月、宮若・宗像線バス開通式に参加



月1回の街頭演説



参院予算委で、しもの氏  
参院予算委員会は27日、石破茂首相が出席して石破内閣の基本姿勢に関する集中審議を行った。公明党の、しもの六太氏が質問に立った。



質問する、しもの氏  
27日 参院  
予算委

は、しもの氏は、ひきこもり支援のあり方を巡り、当事者に寄り添った多様な選択肢を用意し、社会で活躍できるようにすることが重要だと主張。その上で、民間事業者が行

ひきこもり寄り添い支援

ひきこもり寄り添い支援  
備蓄食品の有効活用を促せ

う共同生活などの自立援助施設への支援充実に訴え、政府の見解を求めた。  
福岡資厚生労働相は「来年度から民間事業者による支援内容や実態に関する調査研究を進めると表明。結果を踏まえ、具体的な対応を考えたい」と述べた。

「誰ひとり取り残さない」

今夏、参議院議員選挙で2期目の挑戦をする「しもの六太」のひきこもり寄り添い支援の国会質問を拝聴した市民よりたくさんの感動の声が届きました

福岡選挙区(定数3)

しもの六太 現

【略歴】 党文部科学部会長代理、同ひきこもりに関するプロジェクトチーム座長、同福岡県本部副代表。元農林水産大臣政務官。元中学校教師。参院議員1期。福岡教育大学大学院修了。北九州市生まれ、太宰府市在住。60歳。